

1

活力ある 地域づくり

2004
→ 2005

主要事業

総合計画と行政改革

新生「田原市」のまちづくりの指針となる『田原市総合計画（平成17年度～26年度）』を策定します。策定にあたっては、新市建設計画の趣旨・内容に十分配慮し、市民参画と協働自治の確立を重視した計画づくりを行います。また、『行政改革大綱』も策定し、市役所の改革をはじめとした行政改革の指針を定め、市民ニーズの高度化・多様化に対応する、地方分権の時代にふさわしいまちづくりを目指します。

総合計画策定	2018万円
行政改革推進	279万円



笑顔あふれるまちづくりがスタート

再開発事業による市街地活性化

10数年をかけて推進してきた市街地再開発事業の施設整備の完了を図り、建設費の最終精算、施設の公共部門の明確化、特別会計設置のほか、運営主体となるTMOへの補助金、貸付金の措置などを行います。また、この事業が駅前や中心市街地、そして市全体の発展に結びつくよう、TMOの活動支援をはじめとした商工業振興事業、そして駅前広場などの整備を図ります。

田原中央地区市街地再開発	23億9563万円
中心市街地商業等活性化	15億9477万円
田原駅前通り線街路改良	3711万円



7月にオープン予定の『セントファール』

産業活力の創出

発展に不可欠な国道23号バイパスへのアクセス道路など幹線道路網の整備を強く働きかけます。また、『国際自動車特区』の三河港に抱える臨海工業用地への企業誘致を、企業立地奨励金の交付制度などで積極的に推進します。そのほか、大久保地区ほ場整備、神戸・童浦地区の農村総合整備、菜の花エコ・プロジェクト推進、食の安全対策など農業施策にも力を注ぎます。

企業誘致	1億7997万円
農村総合整備	3億7400万円
資源循環型・環境保全型農業支援	1億1333万円



さらなる発展のカギを握る臨海工業地帯